



青パト”まもるくん”の防犯ニュース

和歌山市危機管理部 地域安全課

不審者侵入を想定した避難訓練 ～野崎西小学校～

和歌山北警察署が協力して不審者侵入に備えた訓練

立春の平成26年2月4日、和歌山市立野崎西小学校において、不審者侵入を想定した避難訓練が実施されました。

この訓練は、教職員による不審者対応や、児童の安全避難、警察への通報訓練を目的とするものです。和歌山北警察署の警察官が扮する不審者が、授業中の教室に侵入するという想定で行われ、教職員らは、児童を安全に素早く避難させつつ、警察官の到着まで、不審者の動きを封じ込める手順を再確認していました。



不審者から児童を守る教職員！
訓練でも全力で！！

教職員からの通報で、駆けつけた警察官が不審者を取り押さえ！



訓練後は、小学生に声かけ事案や犯罪被害防止の啓発が行われました



和歌山県内における侵入盗認知件数（平成25年1月～12月末）

和歌山県内における平成25年中の侵入盗認知件数は、965件と、前年同月比で67件の減少となっています。この侵入盗のうち、無締まりによる侵入が約36.6%を占め、ガラス破りによる侵入が約34.8%を占めています。

玄関や窓には2つ以上のカギを掛けるとともに、玄関戸や窓には、防犯性能の高い防犯建物部品の使用を検討しましょう ※数値は全て暫定値。